

ふじさん

fujijoho group monthly magazine

～ 2024年指針 ～

適者進取

富士情報

[社長・年頭所感]

適者進取

- ・役員・年頭メッセージ
- ・うるう年



公式マスコット・なるシカくん

写真提供：鳴沢村 企画課

[年頭所感]

適者進取

取締役社長 渡辺直企

元旦に発生した令和6年能登半島地震で亡くなられた方々にお悔やみ申し上げますとともに、被災された方々にお見舞い申し上げます。

昨年の5月新型コロナウイルス感染症が5類感染症に位置づけられ、長く続いたコロナ禍も終わり、新しい社会生活に移行しつつあります。ウクライナ、パレスチナなどの武力衝突、自然災害、など不確実性が高い状態が続きます。また、ChatGPTなどの生成AIを始めとする新しい技術により、我々を取り巻く環境が加速度的に変わっています。このような変化していく環境への適応が求められています。環境への適応という観点では、ダーウィンの進化論が有名です。生物の進化は変異、遺伝、選択によって機能します。DNAの変異、環境による淘汰を経て「適者生存」つまり進化が実現します。進化による環境への適応には何世代もの時間が必要となります。環境へ適応するためには進化以外に「考える」つまり脳を活用することでも実現可能です。DNAの進化をハードウェアとすると、脳による適応はソフトウェア(知性)による環境への適応ということになります。そこで、今年の指針を「適者進取」としました。「進取」とは「みずから進んで物事に取り組むこと」をいいます。「適者生存」がDNAによる受け身的進化とすれば、「適者進取」は

知恵を使い積極的に環境に適応していくことをあらわしています。我々が記憶するのは、過去の餌を見つけるなど成功、敵に襲われるなど失敗を手がかりに生存の可能性を高めるためです。記憶が積み重ねられ、集団の常識、文化が醸成されます。アインシュタインは「常識とは18歳までに身につけた偏見のコレクションのことをいう」と言っています。常識と言ってもあくまでも環境に適合するための偏見の集まりと考える事ができます。環境があまり変わらない場合、環境の中で繰り返される出来事に対応するために記憶、常識を頼りにすることが有益です。現在のように環境が目まぐるしく変わる場合、記憶、常識への依存は危険を伴う恐れがあります。コロナ禍で生活面で多くの制限が課され、それまでの常識を見直して対応してきました。コロナ禍が明けた今はむしろチャンスです。単純に元通りに戻すのではなく、常識を見直し、環境が変わっていないか、環境に適応するためにはどうすべきかを常に考え、少しでも良い取り組みを「進取」つまり積極的に実施する必要があります。考えたからといってすべての取り組みが正解となるわけではありません。環境つまり社会やお客様などからのフィードバックが重要です。我々の取り組みが社会やお客様にとってよりよい価値を生み出しているか確認することで「適者進取」が機能します。

少しづつ「適者進取」を繰り返すことで環境に適応し漸進的で積極的な「進化」を生み出すことが可能になります。

世界経済フォーラムは、国際社会を取り巻くリスクを分析した 2024 年版の報告書を発表し、短期的には「誤報と偽情報」、長期的

には「異常気象」を最大のリスクに挙げています。今後 2 年間に米国をはじめ主要国で選挙が相次ぐ中、「改ざんされた情報と社会不安の結び付きがリスクの中心になる」と指摘しています。生成 AI を始めとする情報技術の進歩を味方につけることで、変わっていく環境に対応し続けていきたいと思います。

(役員年頭メッセージ)

プロフェッショナル

専務取締役 角 田 理

「今すぐ避難！今すぐ避難！東日本大震災を思い出して下さい！」。私は能登半島地震のときに新潟におり、NHK のアナウンサーの強い訴えで、高台に一時避難しました。あの緊迫感がなければ避難しませんでした。また、翌日、航空機事故がおき、機体が見るみるうちに炎で包まれる様子を LIVE で見ていました。その後全員避難の知らせがあり、あの火の回りの早い中でよく無事だったと思いました。

後の報道でわかりましたが、NHK では、過去の報道の検証と反省を行い、有事にはアナウンサーが冷静沈着さを捨てて、強い口調で避難を呼び掛けることを決め、マニュアルも見直し「緊急報道訓練」も繰り返し行われているとのことでした。日本航空では緊急時の避難誘導は過去の事故の教訓も踏まえて見直しが重ねられており、乗員

は年 1 回、様々な状況を想定し訓練しているそうです。NHK も日本航空も自らの専門分野で、現状に甘んじず見直しを繰り返し、何時起こるともわからぬリスクに対して日頃から訓練を怠らず、実行できたところに真のプロフェッショナルを感じます。今回の話は人の命に係わるというわかりやすさがありますが、こういった話に触れると我々もプロフェッショナルとしてできることはないだろうかと考えます。技術も進展し、社会も変化し、お客さまの価値観やニーズも移ろう中、我々の業務も変化していきます。変化があると新しいリスクも発生します。我々が生業としている専門分野で、リスクを想定し、その対処方法を考え、発生時には行動する。それを継続的に変化に合わせて見直していく。改めてその重要性を認識した次第です。

(役員年頭メッセージ)

スーパーコンピュータに託す希望

取締役 平 井 博 人

新年あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。

日本の誇るスーパーコンピュータ「富岳」は、去年 11 月に世界のスーパーコンピュータ性能ラ

ンキング「TOP500」で 4 位になったとの発表がありました。ただし「HPCG (High Performance Conjugate Gradient)」、「Graph500」ランキングでは、富岳が 8 期連

続の世界一を獲得している。とのことで面目を保っています。（ベンチマークの測定方法の違いによりランキングが違います。）

日本のスパコンのランクが下がったことについては個人的には残念ではありますが（某議員は、今はどう思っているのでしょうか。）、自国であれ他国であれスパコンの性能が上がることは社会にとっては朗報であると思います。近年天気予報の精度がよくなっていて1時間ごとの降雨の有無や気温等も予報がよくあたっていると皆さんも実感しているのではないのでしょうか。スパコンの性能向上も予報精度向上に寄与しています。日常生活において急な降雨に困ることがないようにということもありますが、

台風や豪雨の予測精度が高まり事前に備えることで被害が少しでも軽減されるといいですね。年明け早々には、能登半島地震が発生しくつろいで過ごしていた生活が一変してしまいました。近未来においてはスパコンにより地震の予測が今の天気予報並みの精度で予測できるようになり事前に避難ができる世の中になっていることを切に祈ります。

スパコン「富岳」の認知度は、飛沫やエアロゾルの飛散シミュレーション動画で一気に高まったのではないのでしょうか。「富岳」に興味のある方は、計算機室に入室するツアーもあるようですので理化学研究所サイトをチェックしてみてください。

（役員年頭メッセージ）

パーソナル・ヘルス・レコード（PHR）

取締役 北川 榮一

3年前、新型コロナの給付金でアップルウォッチを買いました。改札を通るのに便利なのでずっと使っていますが、ヘルスケアアプリも気に入っています。睡眠時間の目標を設定しアップルウォッチを着けて眠ることで、睡眠の時間や質を記録してくれます。ついつい夜更かしして寝不足気味でしたが、睡眠をしっかり取ると体調が良いことが実感でき生活のリズムが改善された気がしています。運動の基本である歩くことも1日の歩数をグラフ化してくれ、ランニングした時には走るスピードや呼吸数、心拍数も示してくれます。

スマートフォンやウェアラブル端末が進化、普及したことで、こういった個人のデータ収集に加えて、「パーソナル・ヘルス・レコード（PHR）」という考え方で、医療機関や薬局

が持っている医療情報や投薬履歴などのデータも本人がアクセスできるようにし、それらの情報を用いて健康増進や生活習慣の改善につなげていくことが、国のヘルスケアDXでも取り組みのひとつとして位置付けられています。

マイナポータルでは健診結果がPDFで見られるようになっていますが、自宅近くの協会けんぽの健診機関では、昨年から健診結果データと判定コメントが確認できるスマホのアプリが採用されており、PHRは新製品の開発や新サービスの提供など、新たなビジネスにつながることも期待されています。

PHRも活用し自分の健康状態を確認しながら、今年も充実した毎日が送れるようにしたいと思います。

(役員年頭メッセージ)

保険の大切さ

丸久・常務取締役 宮 下 啓 三

2024 年は「十干十二支」では「甲辰（きのえ たつ）」に当たり「甲」は十干では最初の文字で物事の始まりや成長を意味するとのこと。また「辰」は十二支では唯一の空想上の生き物の竜でもあり強運や権力隆盛などを表すとされ証券業界では昇り竜のごとく上昇相場への期待が高まる年と位置付けられます。このため日経平均株価は 1989 年 12 月 29 日の最高値 3 万 8915 円 87 銭を更新し史上初めて 4 万円に乗せる可能性もあると強気の予想が……さて保険業界は昨年来、カルテル問題、保険金不正請求問題など厳しい状況下が続いています。こんな時だからこそ保険代理店としての役割が

より重要になっています。昨今、台風や地震など自然災害が増加している中、お客様が災害にあった時に保険に入っていて良かった、助かったと心から思ってもらえるよう充実した保険（補償）を確保していただく事が大切です。私たちが取り扱う保険は、お客様にとって万が一の時、復旧、再建に動き出す一歩になる大切なものであり、私たち代理店としても「もしも」に備え対応するために必要なスキルやリスクマネジメントの知識を持つだけでなくリスクリソクを深めて磨くことが重要です。学びのギアをあげて大切なお客様を守り一層の安全、安心を届けていきます。

うるう年

我が国の暦は「グレゴリオ暦」といい、世界中の国で使われています。

グレゴリオ暦法では、うるう年を次のように決めています。

1. 西暦年号が 4 で割り切れる年をうるう年とする（2 月は 29 日まで）
2. 1. の例外として西暦年号が 1 0 0 で割り切れて 4 0 0 で割り切れない年は平年とする（2 月は 28 日まで）

すなわち西暦 2024 年、2028 年は上記 1. に該当するのでうるう年となりますが、西暦 2100 年は上記 2. に該当するので平年となります。2000 年問題が話題になった西暦 2000 年は上記 1. に該当しますが、上記 2. には該当しない（400 で割り切れる）のでうるう年でした。

地球が太陽の回りを一回りするには、約 365.24219 日かかります。グレゴリオ暦では、1 年の平均日数が、この日数に近くなるように上記 1. と上記 2. の基準でうるう年を入れています。

なお、「今年の 2 月は何日までだっけ？」と悩んだ時は、「今年は夏のオリンピックがあるぞ」となるとうるう年で 2 月は 29 日まであります（除く上記 2. と前回の東京大会）。

今月の表紙

～公式マスコット・なるシカくん～

2024 年の表紙は 2023 年に引き続き、山梨県鳴沢村にご協力をいただき、富士山をはじめ村内のさまざまな風景を掲載します。

1 月の表紙の写真は鳴沢村の公式マスコット・なるシカくんです。「なるシカくん」は 2015 年に誕生しました。村の獣「かもしか」をモチーフとし、お腹は、特産品の「キャベツ」、富士山型の帽子にはミツバツツジが咲いていて鳴沢村を象徴しています（表紙の写真は正月バージョンなので異なります）。性別はオス、年齢はヒミツ、性格はおとなしく、好奇心旺盛で口癖は「なるかも！」とのこと。です。